

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	進行右側結腸癌の中結腸根リンパ節(223)郭清に関する検討
	研究目的	進行右側結腸癌の中結腸根リンパ節(223)郭清は、上腸間膜静脈(SMV)左縁の延長でとどめ、中結腸動脈根部を露出しない施設も多い。当科では腫瘍学的により確実な郭清を考え、中結腸動脈根部を露出し郭清している。本研究では、当科における郭清範囲の有用性とリンパ節郭清の効果を後方視的に検討する。2013年6月から2018年11月までの間に進行右側結腸癌に対し施行した結腸切除術を対象とし、中結腸根リンパ節(223)の郭清と転移について調査する。
	研究対象者	進行右側結腸癌で、2013年6月から2018年11月に結腸右半切除術を施行された症例
	研究期間	西暦 2018年12月21日 ~ 西暦 2020年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	消化器外科 佐藤純人
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし